

# Go for ASPAC 委員会 事業計画

Go for ASPAC 委員会 委員長 佐藤 浩司

1 2024 年に一般社団法人新潟青年会議所が ASPAC 新潟大会誘致に成功し、JC の 4 つの機  
2 会の 1 つである国際の大きな機会とインバウンドを含めた経済波及効果を上げる好機が近  
3 づいています。約 10,000 人が集うこの国際会議にはアジア太平洋地域の各地から同じ志  
4 を持った仲間が訪れますが、新潟県内の ASPAC 新潟大会に対する熱の高まりが広がってお  
5 らず、新潟県全体を巻き込んで開催への機運を醸成する必要があります。

6 当委員会は、新潟県が今まで以上に国際的に認知され、観光やビジネスの拡大につなげ  
7 るために、一般社団法人新潟青年会議所と協働し、2026 年の ASPAC 新潟大会を成功に導く  
8 土壌づくりを進めていきます。まずは、新潟県内のメンバーに ASPAC 新潟大会開催の恩恵  
9 を理解してもらうために、ASPAC の意義や効果についての周知を行い、新潟県で開催する  
10 ことについての当事者意識をもってもらい、共に成功を収める意欲を向上させます。そし  
11 て、新潟県内の行政や関係機関が国際的な視野と情熱をもって歓迎の気持ちを表すことが  
12 できるようになるために、新潟県内のインバウンド受け入れ態勢を調査し、事業者に対し  
13 て啓発や幅広い連携を行い、新潟県全体で ASPAC 新潟大会に対して多くの賛同を集め、協  
14 力者を増やすことに寄与します。さらに、アジア太平洋地域からの来訪メンバー及び関係  
15 者に対し、周遊観光や地域名産品の購入への意欲を高めるために、ASPAC ウランバートル  
16 大会にて新潟県の魅力を発信し、新潟県全体への経済効果を波及させ、各国メンバーの  
17 ASPAC 新潟大会の参加意欲と知名度向上の機会を創出します。

18 以上の活動を通じて、ASPAC 新潟大会の開催を前に、新潟県内のメンバーが主体的とな  
19 り、新潟県民が官民一体となって受け入れ態勢を整え、来訪する人達が生きた新潟県に  
20 なることで、ASPAC 新潟大会に関わる全ての人と共に夢溢れる未来を創造します。

## 【事業計画】

1. 新潟県内のメンバー及び関係機関に対する ASPAC の周知・啓発・連携強化
2. ASPAC2025 ウランバートル大会にて新潟県内の魅力発信事業の実施